

- 1 業績
- 2 カテゴリー別売上高(単独)
- 3 容器別販売数量(単独)
- 4 当社及び市場の動向
- 5 緑茶飲料
- 6 麦茶飲料
- 7 ミネラルウォーター(エビアン)

2009(平成21)年4月期
第1四半期決算補足資料

2008. 9



1. 業績

		第1四半期 (5～7月)		中間期		通期		
		2008(平成20)年 4月期 実績	2009(平成21)年 4月期 実績	2008(平成20)年 4月期 実績	2009(平成21)年 4月期 予測	2008(平成20)年 4月期 実績	2009(平成21)年 4月期 予測	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	
連 結	売上高	86,548	89,797	178,159	188,800	328,071	352,000	
	売上総利益	44,800	44,447	92,323	96,333	167,704	177,487	
	販売費及び一般管理費	39,755	42,236	78,926	82,403	148,467	156,037	
	営業利益	5,044	2,211	13,396	13,930	19,236	21,450	
	経常利益	5,100	2,380	13,218	13,810	18,215	21,130	
	特別損益	13	32	26	50	45	107	
	当期純利益	2,645	1,076	7,582	7,600	10,096	11,530	
	E P S							
	普通株	29.68円	8.65円	64.27円	59.67円	81.61円	89.84円	
	第1種優先株	-	² 8.65円	69.27円	64.67円	91.69円	99.84円	
単 独	売上高	81,652	84,741	168,116	178,000	308,631	330,000	
	営業利益	5,084	2,044	13,395	13,830	19,605	20,630	
	経常利益	5,443	2,619	13,561	14,180	18,955	20,780	
	当期純利益	3,156	1,525	8,151	8,258	11,123	12,020	
	1株当たり配当金	普通株	-	-	19.00円	19.00円	38.00円	38.00円
		第1種優先株	-	-	24.00円	24.00円	48.00円	48.00円
	E P S	普通株	35.41円	12.26円	69.18円	64.96円	90.18円	93.78円
		第1種優先株	-	² 12.26円	74.17円	69.96円	100.25円	103.78円

平成19年9月3日に第1種優先株式の無償割当て、11月に850万株の増資を行っております。

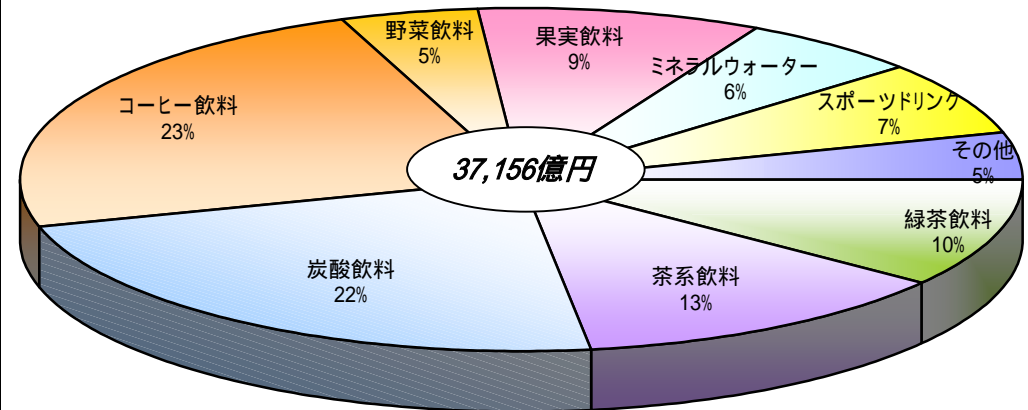
2 第一四半期会計期間に準備日が属する剰余金の配当がないため、普通株式に係る1株当たり情報と同額になっております。

2. カテゴリー別売上高(単独)

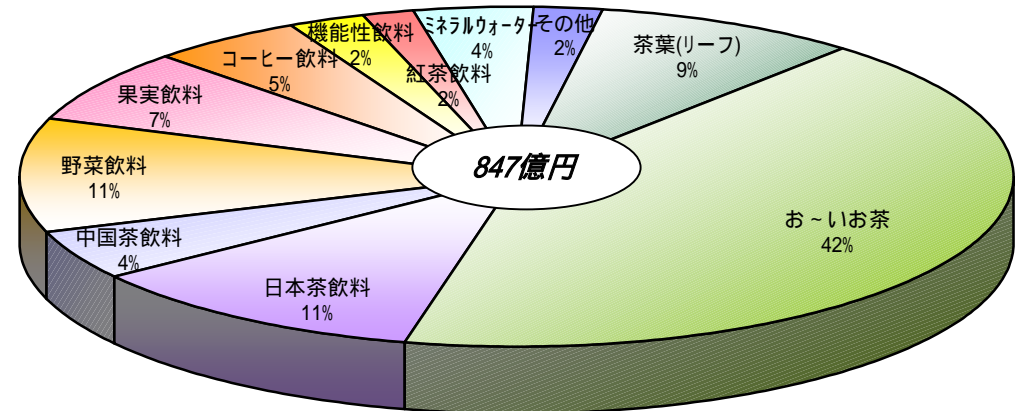
		第1四半期 (5～7月)		
		2008(平成20)年 4月期 実績	2009(平成21)年 4月期 実績	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	前期比 増減率
売上高		81,652	84,741	3.8%
内訳	茶葉(リーフ)	6,840	7,260	6.1%
	飲料(ドリンク)	74,255	76,601	3.2%
	他	556	879	58.0%
飲料 (ドリンク)	日本茶	42,625	44,960	5.5%
	お～いお茶	35,104	35,394	0.8%
	中国茶	3,412	3,811	11.7%
	野菜飲料	11,578	9,242	-20.2%
	果実飲料	5,064	5,677	12.1%
	コーヒー	4,625	4,365	-5.6%
	紅茶	1,788	1,507	-15.7%
	機能性	2,102	1,999	-4.9%
	ミネラルウォーター	1,864	3,146	68.8%
	その他	1,193	1,891	58.5%

飲料市場及び当社のカテゴリー別売上構成

市場
(2007年1-12月)



伊藤園
(2008年5-7月)



資料:伊藤園

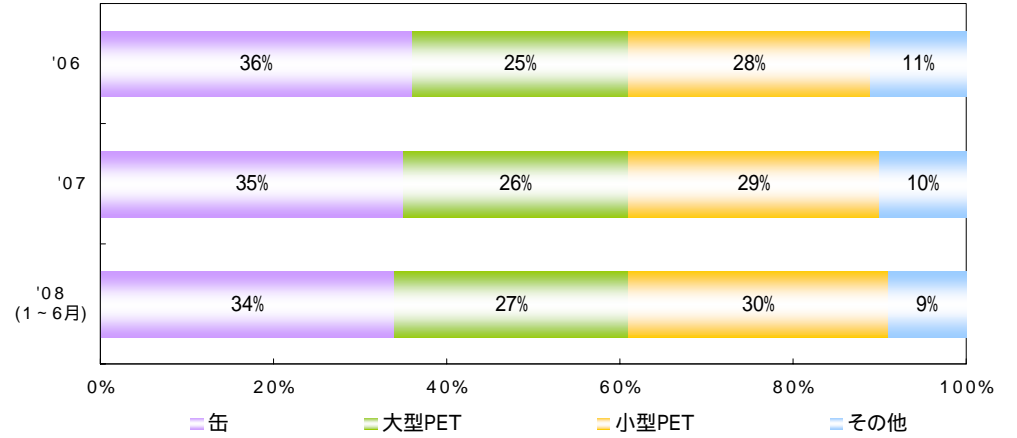
3. 容器別販売数量(単独)

容器別販売数量

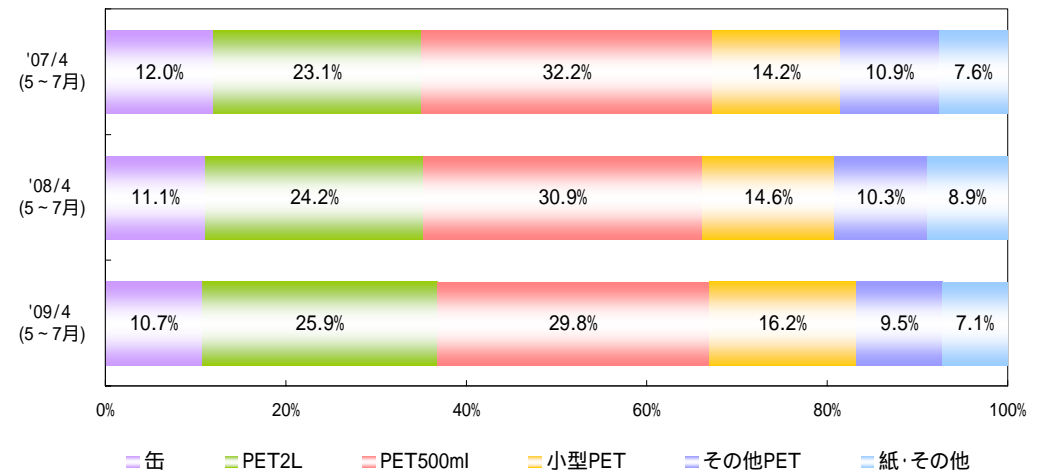
		第1四半期 (5～7月)		
		2008(平成20年) 4月期 実績	2009(平成21年) 4月期 実績	
		数量 (千ケース)	数量 (千ケース)	前期比 増減率
飲料販売数量		44,460	47,222	6.2%
容器別	缶	4,937	5,033	1.9%
	P E T 計	35,581	38,418	8.0%
	P E T 2L	10,773	12,219	13.4%
	P E T 500ml	13,750	14,062	2.3%
	小 P E 型 T	6,488	7,669	18.2%
	そ の 他 P E T	4,568	4,466	-2.2%
	紙	3,217	2,892	-10.1%
	そ の 他	723	877	21.3%

市場及び当社の容器別販売数量構成

市場



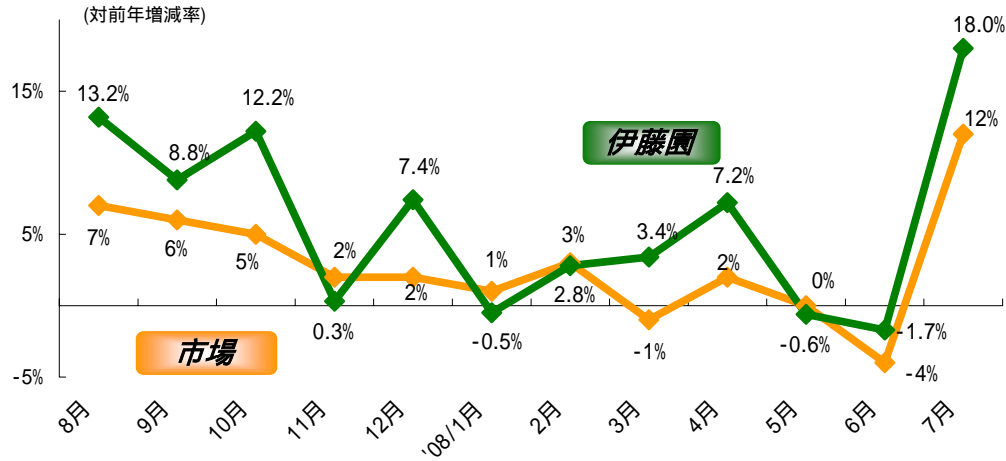
伊藤園



資料: 伊藤園

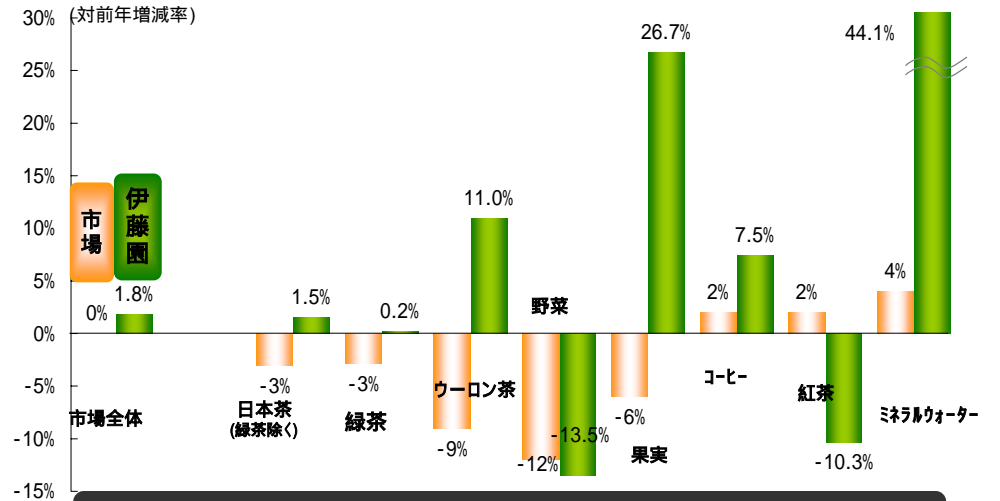
4. 当社及び市場の動向

当社及び飲料市場の月次販売動向 (数量ベース)

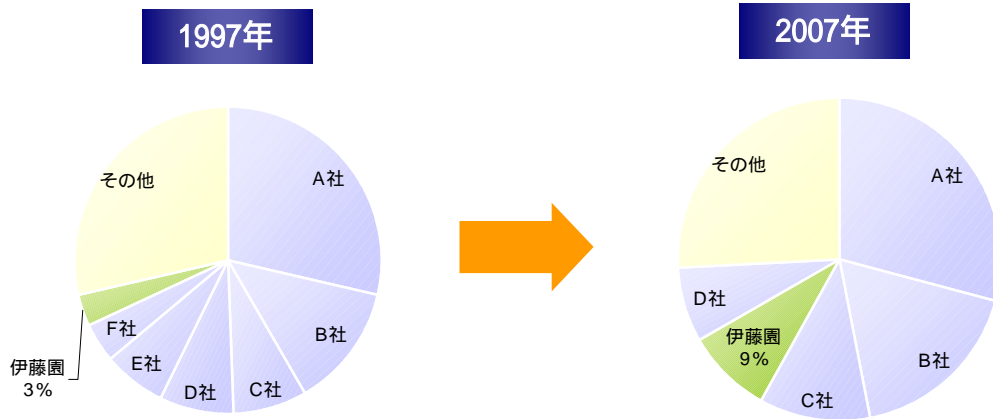


資料:伊藤園

当社及び飲料市場におけるカテゴリー別増減率 (2008年/2007年 1~6月累計、数量ベース)

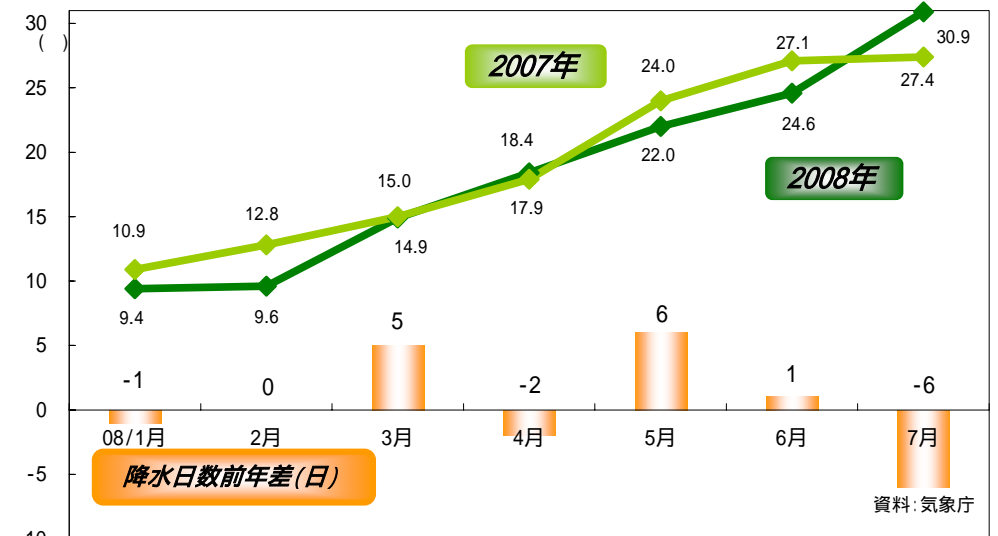


飲料市場における メーカー別販売シェア (数量ベース)



資料:伊藤園:年度1月-12月

平均最高気温及び降水日数前年差の推移

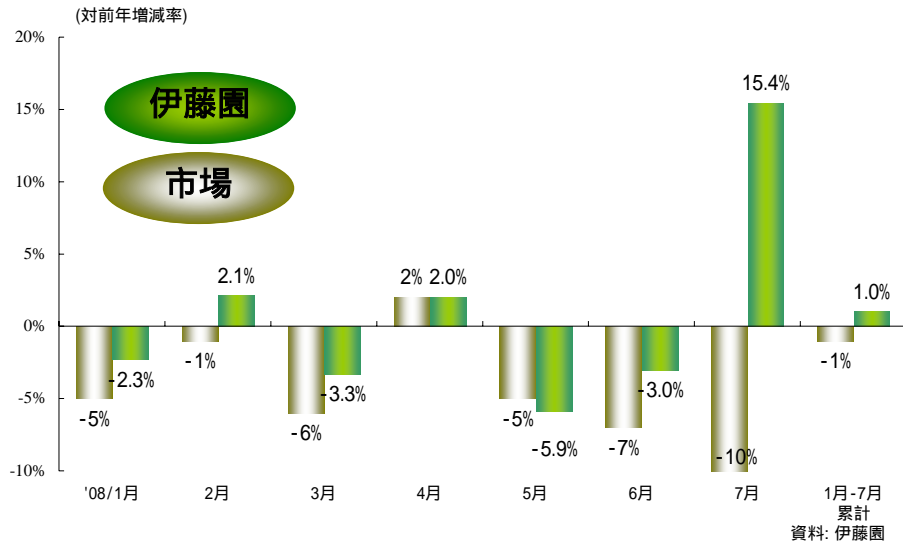


資料:気象庁

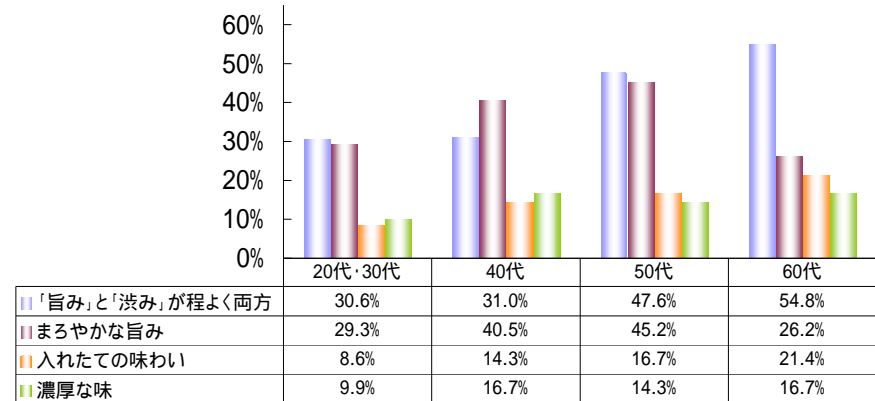
*降水量1mm以上の日数を比較

5. 緑茶飲料

当社及び緑茶飲料市場の月次販売動向 (数量ベース)

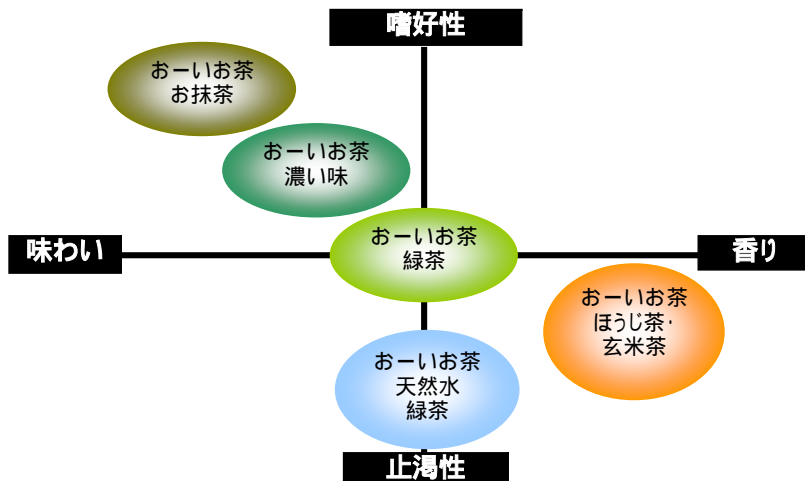


年代別 消費者と緑茶飲料の好み



50代以上は『「旨み」と「渋み」が程よく両方』を好む傾向にある。

「おいお茶」 当社緑茶飲料のポジショニング



緑茶飲料 「おいお茶 お抹茶」

新提案-簡単・振って・おいしく

新鮮な抹茶を簡単に味わえます

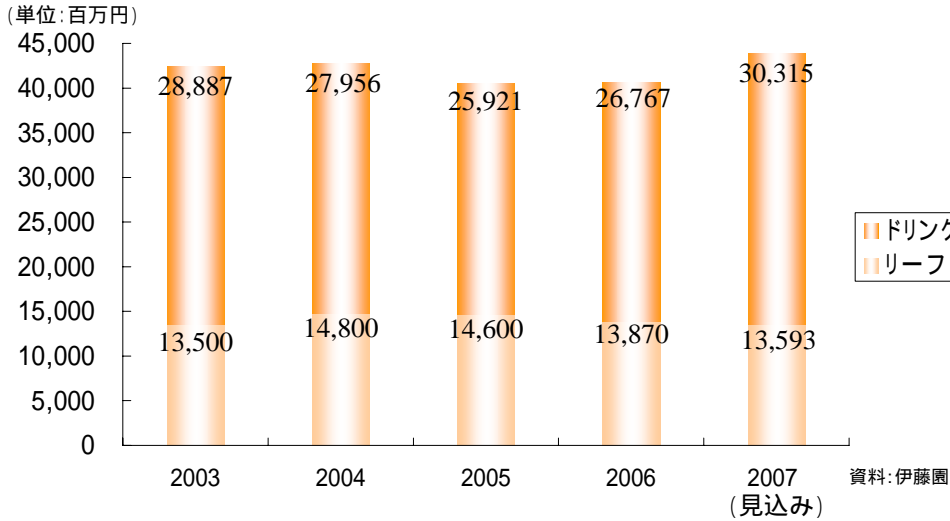
抹茶の健康成分をまるごと摂取できます

2008年8月11日から全国展開
PET275ml / 198円 (税込み)

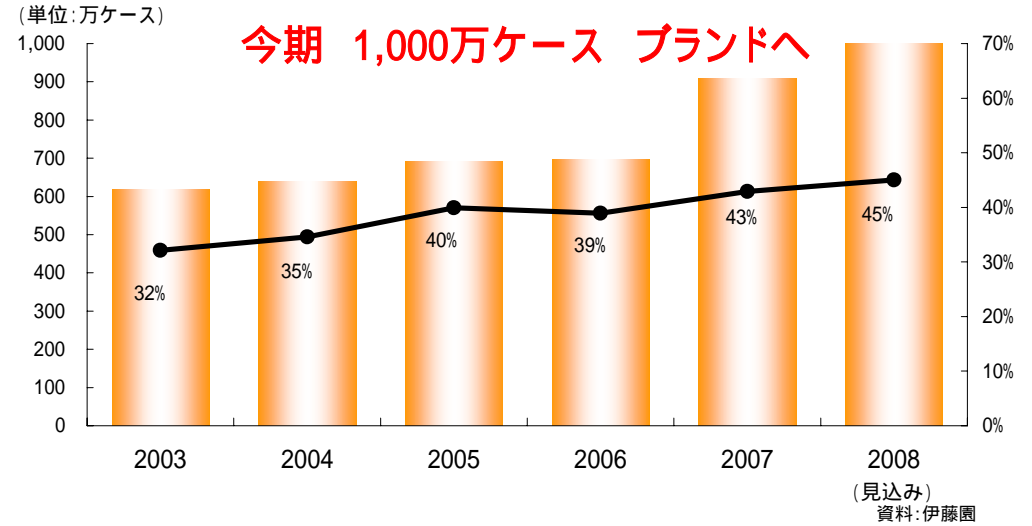


6. 麦茶飲料

麦茶飲料市場の推移 (金額ベース)



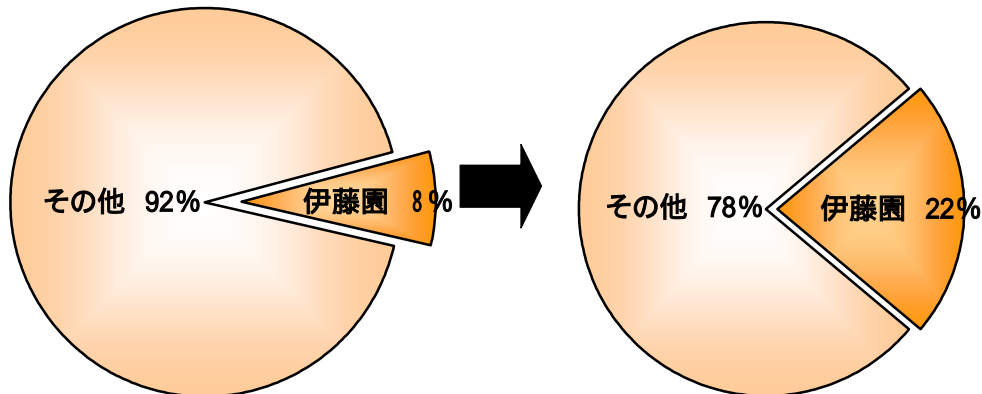
麦茶飲料の当社販売数量及びシェアの推移



麦茶(リーフ)市場における当社シェア (金額ベース)

1999年

2006年



天然ミネラル麦茶

原料	浅煎り麦	麦芽	深煎り麦
焙煎方法	熱風焙煎	媒体焙煎	
味わい	すっきり	甘み	コク
香り	軽い	香ばしい	重厚

媒体焙煎とは...

高温・短時間焙煎
天然石などを熱し、遠赤外線を利用。

特許製法

この工程を「極蒸し2段階焙煎製法」として進化させ
独特のコクのある味わいに仕上げ。



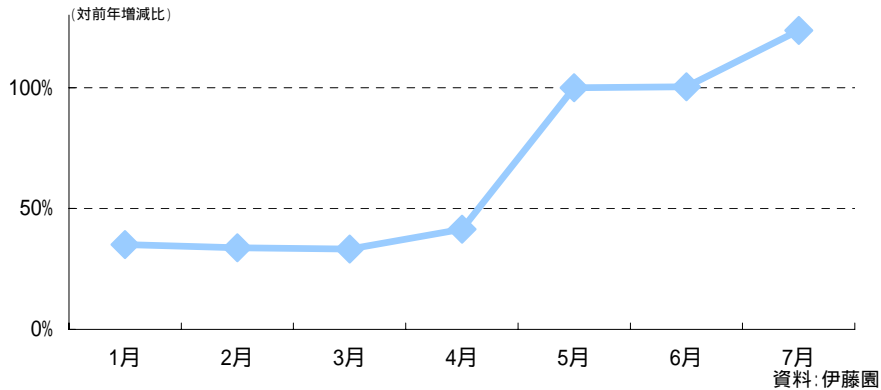
7. ミネラルウォーター (エビアン)

2008年3月 国内独占販売権取得

フレンチアルプスから生まれた奇跡の水
世界130カ国で販売
日本ミネラルウォーターのパイオニア

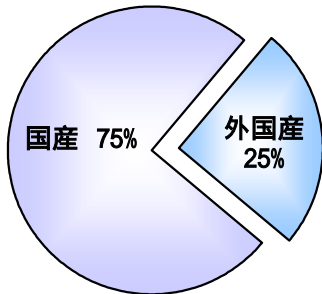


エビアンの月次販売動向 (数量ベース)

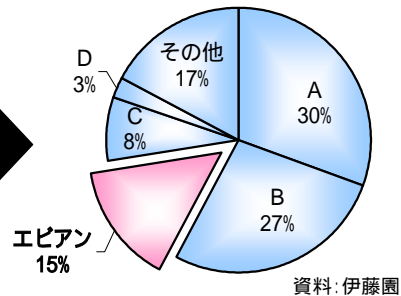


ミネラルウォーターの販売構成比 (2007年、数量ベース)

外国産ミネラルウォーターの比率



外国産ミネラルウォーターにおけるエビアンのシェア



ミネラルの摂取基準

ミネラル	1日の摂取基準 (mg)	1日の摂取基準 (mg)	
		男	女
Ca (カルシウム)	現代人に不足しているミネラル。	650	600
Mg (マグネシウム)	カルシウムの働きや吸収を助ける。	310	240
K (カリウム)	細胞内の過剰なナトリウムを排除する。	2000	2000
Na (ナトリウム)	細胞の浸透圧を維持する。	600	600

資料: 厚生労働省 日本人の食事摂取基準 (2005)

*数値は30~49歳の摂取基準。CaとKは目安量、MgとNaは推定平均必要量。

ミネラルの中でも特にCaとMgの関係が重要

Mgが不足 骨の中のCaが溶け出す

一般的にCaとMgの理想的な摂取比率は
2.8 : 1 といわれている。

(厚生労働省)

外国産ミネラルウォーターのミネラル比

	エビアン	A	B	C
カルシウム(mg/L)	80	6.4	468	11.5
マグネシウム(mg/L)	26	5.4	74.5	8.0
Ca:Mg	3:1	1:1	6:1	1:1



当資料取扱い上の注意点

当資料は伊藤園の現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた伊藤園の経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見通しのみで全面的な依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、天候、特に夏場の低温 異物混入等の製品事故 伊藤園の事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向 変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスを伊藤園が企画・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また当資料は、あくまで伊藤園をより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。